



## 大和市立渋谷中学校 学校開放施設見学

3月27日(火)共育ちプラザ「まんまの自分」代表 岡島さんの案内で渋谷中学校総合学習スペース(下和田の郷)を見学しました。ここは公設民営で、大和市と協働事業をしている市民団体「渋谷きんりん未来の会」(地元住民と市民団体で構成)が管理運営し、地域住民のニーズに沿っていろいろな企画をしています。



現在行われている事業として、子育てサロン・パソコン相談会・子ども母国語教室・料理教室・映画会等多岐に渡っており、特に小学生の「パソコンで遊ぼう」では「まんまの自分」を卒業した青年が講師として活動しており、最初はうつむいていた青年が今では子供達の人気NO1で、その青年たちも子ども達との係わりで、成長していきます。またこの地域の特徴として、外国人が多くその為に、「母国語教室」は参加も多く地域のニーズに応えていると思われます。

### 岡島さんの コンセプト

本人のいつかは自分で旅立とうする、その動きを伴走的に支援するが、丸抱えはしない。20代の青年になると「何をしたいかわからない」が「何かしたい」となり決意が生まれてくる、そこを伴走して支援するのが「まんまの自分」である。思春期の青少年の居場所が足りないのを作りたいが、反対も多く実現が難しい。そこで「まんま」として、自給780円を2~3人で分割して、青年達がパソコン講座を開設してシフトを組んでいる。それは、青年達が後輩の青年を育てているということに意義がある。



岡島さんの淡々とした口調のその中に、この事業にける情熱と意志の強さが感じられ、「あすなる」スタッフ一同も頭の下がる思いで、お話を聴きました。

## 「アガペ」バザー

3月24日に隔月に開催され恒例となりました「アガペ」バザーに参加しました。前回と違い、暖かくなって春めいてきたせいでしょうか、出展する人もお客さんもうれしいことに増えたようです。皆ウキウキした様子で、若い人達の出店も増え、少しずつですが活気が出てきたように思います。「あすなる」ではぬいぐるみ、食器、衣類など売れ行きがよかったです。



## 🌸🌸 相模が丘桜祭り 🌸🌸

相模が丘の並木は素晴らしく沢山の人でとても賑やかでした。3月31日、4月1日相模が丘桜祭りに「あすなる」もバザーを出店しました。手作りの品、寄付された品と「あすなる」の子供や若いボランティアやスタッフでの参加でした。チョット寒かったけれど楽しかったです。



## 🌸🌸 お花見をしました 🌸🌸🌸🌸



3月29日は「あすなる」のみみなでお花見をしました。開花の状態が心配でしたが、この日は天気も良く桜も3分咲きでした。参加の子供達も含めて13人が集まりました。それぞれ手作りの料理持参でそれを食べる度に皆の歓声が上がりました。またこの日は気温もぐんぐん上がり最初3分咲きだった桜も見る間に5分咲き位に開いていきました。楽しいひと時を過ごし、桜とおいしい料理でみんな心もお腹も、いっぱいになりました。

